

広島化成株式会社
作成日:2012年 3月 6日
改定日:

製品安全データーシート

1. 化学物質等及び会社情報

製品の名称	:スワロンハイパーカーテン (静電防炎) 0.3mm、0.5mm
会社名	:広島化成株式会社 第三工場
住所	:広島県福山市南本庄1丁目5番21号
担当部門	:品質保証グループ
電話番号	:084-922-7235
ファックス番号	:084-922-7269
緊急連絡電話番号	:084-922-7230(第三工場受付)
整理番号	:HYA-24033-(1)

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性及び影響	:該当しない
GHS分類	:分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分	:一(成形品)
化学特性	:軟質ポリ塩化ビニル(DEHP、TPP、安定剤、その他を含む)
PRTR該当物質の含有	:DEHP、TPP
労働安全衛生法 通知対象物質	:DEHP、TPP
危険有害成分	:該当しない
分類に寄与する不純物及び	:情報なし
安定化添加物	

4. 応急処置

吸入した場合	:—
皮膚に付着した場合	:特に応急処置不要 必要により医師の診断を受ける
目に入った場合	:洗眼する 必要により医師の診断を受ける
飲み込んだ場合	:吐き出す 必要により医師の診断を受ける

5. 火災時の措置

消火剤	:水及び粉末消火剤
特有の危険有害性	:火災によって刺激性の強い塩化水素ガスを発生するおそれがある
消防を行う者の保護	:防毒マスクの着用

6. 漏出時の措置

人対に対する注意事項	
保護具及び緊急時措置	:特になし
環境に対する注意事項	:特になし
回収, 中和	:専門業者に依頼すること

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	:該当しない
局所排気・全体換気	:該当しない
安全取扱い注意事項	:重量物であることを意識し、急に持ち上げたり、放り投げたりしないこと。 :火気、火元の近くでは取扱わないこと。 :全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

保管

混触禁止物質	:特になし
保管条件	:高温、多湿、直射日光、火気を避けること。
容器包装材料	:情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	:該当しない
保護具	
呼吸器の保護具	:特になし
手の保護具	:特になし
目の保護具	:特になし
皮膚及び身体の保護具	:特になし

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	:固体
形状	:フィルム
色	:オレンジ、ブルー、グリーン、ブロンズ
臭い	:ほとんどなし
pH	:該当しない
物理的状態が変化する	
特定の温度	:非晶性ポリマーの為、明確な融点なし
密度	:1. 25~1. 29
溶媒に対する溶解性	:THF, ケトン類に可溶

10. 安定性及び反応性

安定性	:通常の温度下では安定である
危険有害反応可能性	:該当しない
避けるべき条件	:高温、多湿、直射日光、火気
混触危険物質	:特になし
危険有害な分解生成物	:火災によって刺激性の強い塩化水素ガスを発生するおそれがある

11. 有害性情報

急性毒性	:該当しない
有害(健康)影響	
吸入	:—
経口摂取	:情報なし
皮膚	:情報なし
眼	:情報なし

12. 環境影響情報

環境に対する有害性	:情報なし
生態毒性	:情報なし
残留性・分解性	:生分解性はないと考えられる

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	:専門業者に依頼すること
汚染容器・包装	:該当しない

14. 輸送上の注意

国際規制	:該当しない
国内規制	:該当しない
特別安全対策	:輸送に際しては、直射日光を避け、水濡れに注意し、荷崩れ防止措置を確実に行うこと。

15. 適用法令

消防法	
指定可燃物	:市町村条例を参照ください

16. その他の情報

含有しているPRTR第一種指定化学物質

政令番号355 :DEHP(11~16wt%)

政令番号461 :トリフェニルホスフェート(2~6wt%)

労働安全衛生法 通知対象物質の含有

DEHP (11~16wt%)、リン酸トリフェニル(2~6wt%)、

GHS分類対象物質の含有：有り

フタル酸系可塑剤は食品衛生法の「おもちゃの規格基準」、

「器具及び容器包装の規格基準」の制約あり。

欧州への輸出に関しては、REACH規制による高懸念物質の含有有無を確認ください。

記載内容の取扱い

『本製品安全データシート』は当社製品を安全に使用して頂く為に、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたものです。本製品安全データシートは、化学工業製品の一般的な取り使いに際しての安全な取扱いについて現地点での当弊社の最新情報を集めたものですが、情報の完全性、正確性を保証するものではありません。

また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を施しご利用ください。